



東京女子医大麻酔科 グランドラウンド

Anesthesia Grand Rounds at TW MU

2023年6月5日(月)

東京時間**7-8時**

配信方法：麻酔科控え室 &
ZOOM配信

ikyoku.ac@twmu.ac.jp **事前登録お願い致します**

演者：ハーバード大学MGH麻酔ペイン集中治療科
スタッフ麻酔科・小児麻酔医 Sarah Lee先生



Sarah Lee, MD, Staff Anesthesiologist, Dept of Anesthesia, Critical Care and Pain Medicine, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, USA

Malignant Hyperthermia

- Managing 'suspected' malignant hyperthermia in a 9-month-old patient without presenting hyperthermia

小児麻酔領域での悪性高熱

— 9ヶ月の患者で無熱性悪性高熱 —

麻酔科学分野固有の唯一の病気が悪性高熱症ですが、実はその17%が小児麻酔領域で発生するともいわれます。より年齢の若い患者さんでは高熱が前面にでることなく乳酸アシドーシスの病態が主体となりうる*ため、小児麻酔領域では特に悪性高熱へのアラートがつづいています。未診断の神経筋疾患をもつ患者群が一定数小児患者として麻酔をうけることによるとも言われ、診断され次第特効薬ダントロレンを用いた救命が行われますが、診断がつかない状態では致死的になりうるなど、注意が必要です。今回のグランドラウンドの演者・Sarah Lee先生は、米国ハーバード大学Massachusetts General Hospital麻酔科にて小児麻酔を専門とした診療をおこなっておられます。Sarah先生が経験された9ヶ月の乳児での無熱性悪性高熱症の症例をもとに、悪性高熱の臨床と病態生理のまるごとを総括していただく予定です。是非、ご参加ください。

(英語の講義のところどころを日本語で要約します) * Anesth Analg. 2014 Feb;118(2):369-374. doi: 10.1213/ANE.0b013e3182a8fad0.

今後の予定：『パルスオキシメトリー』 聖路加国際大学 宮坂勝之先生、『TBA』 札幌医科大学麻酔科学分野教授 山蔭道明先生、『麻酔科で研究する』 呉医療センター臨床研究部長・中央手術部長・麻酔科部長 讃岐美智義先生、『小児心臓麻酔』 自治医科大学麻酔科教授 竹内護先生、『TBA』 岡山大学麻酔科学分野教授 森松博史先生